

平成 24 年度事業「東北観光の実態把握および分析業務」の概要

平成 24 年度事業において、東北観光博の各ゾーンにおける実態把握及び分析を行った。

1 集計方法

p

(1) 使用データ

ゼンリンデータコム「混雑統計」

(2) データ期間

平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 14 日の取得データ

①集計期間

平成 24 年 3 月～平成 25 年 3 月（13 カ月間）

※平成 25 年 2 月、3 月のデータは前年同月等のデータから推定

②集計エリア

東北観光博で設定された 30 ゾーン

①ゾーン別出発地比率（全体、日帰りのみ、宿泊のみ）

②ゾーン別日帰り／宿泊比率

③ゾーン別平均滞在時間

④ゾーン別平均宿泊数

⑤ゾーン間の相互流動（前後立寄ゾーン）

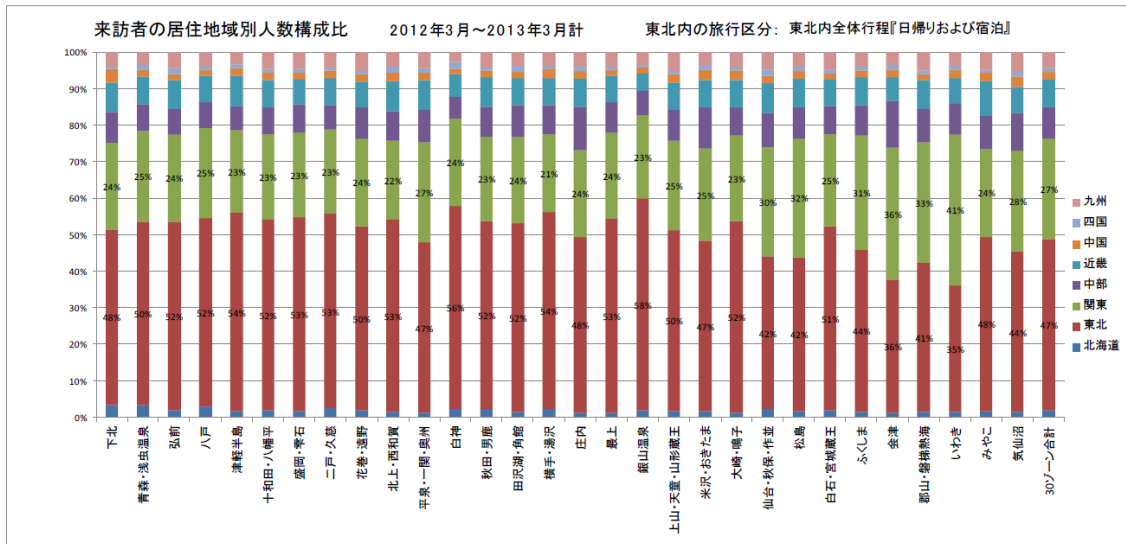
⑥ゾーン間の相互流動（前後宿泊ゾーン）

2 各項目で把握できる内容

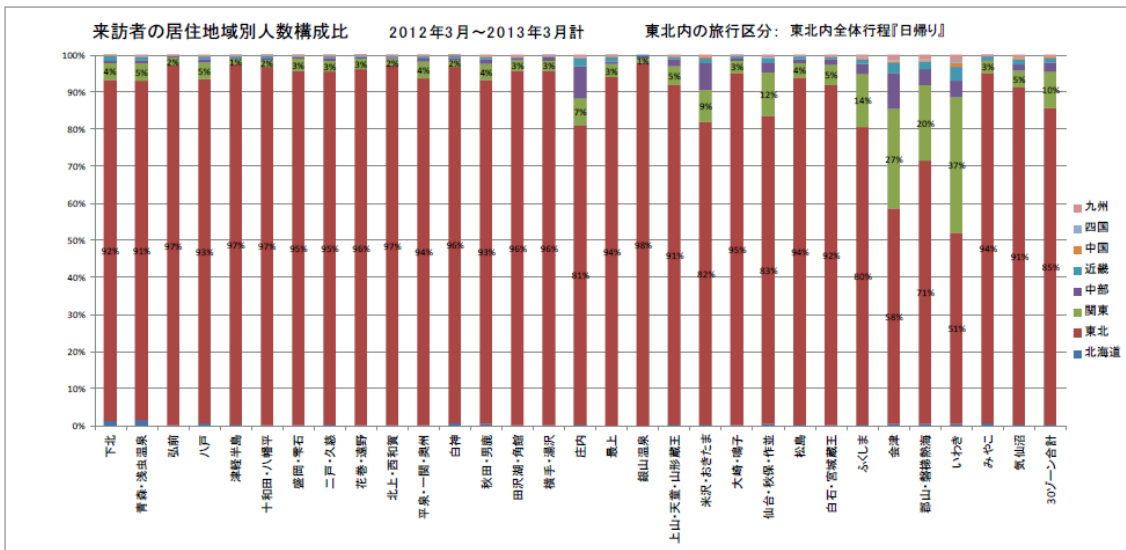
(1) ゾーン別出発地比率

各ゾーンごとに「どこの地域からの来訪客が多いか」を把握できる。また、全体、日帰りのみ、宿泊のみ、の 3 種の集計により滞在様態ごとに来訪客の出発地を把握できる。

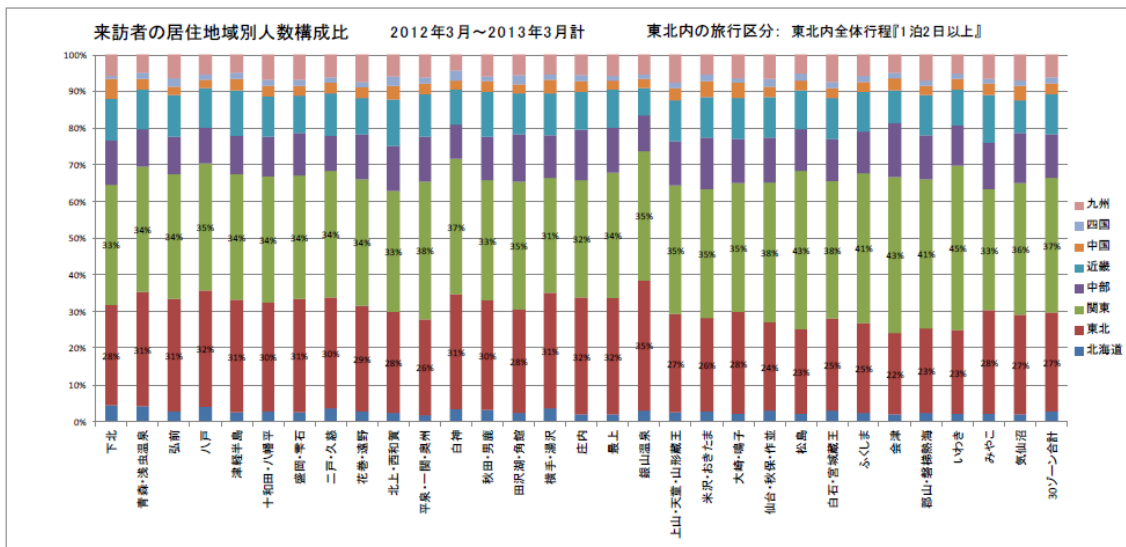
【全体】



【日帰り】

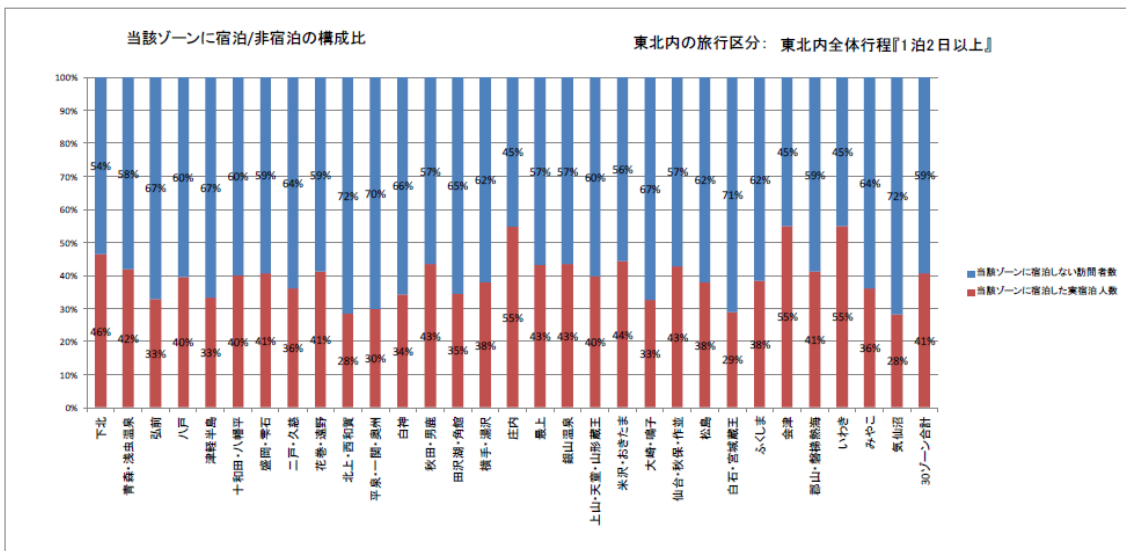


【宿泊】



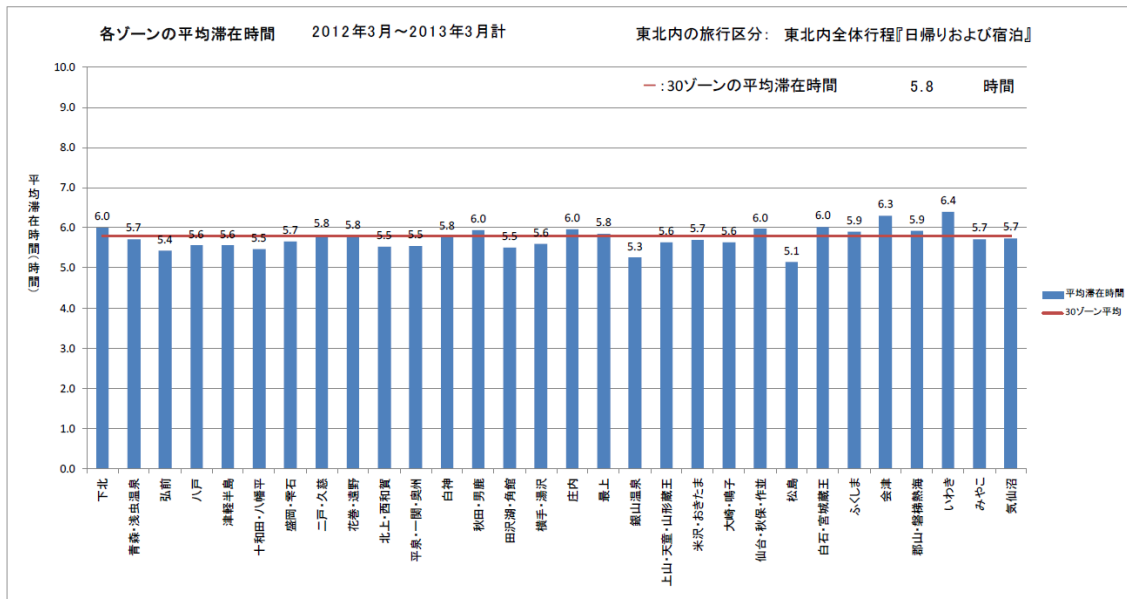
(2) ゾーン別日帰り／宿泊比率

当該ゾーンが、宿泊客の構成比が多い「滞在型」か、日帰り客の構成比が多い「日帰り型」かのタイプ分類ができる。



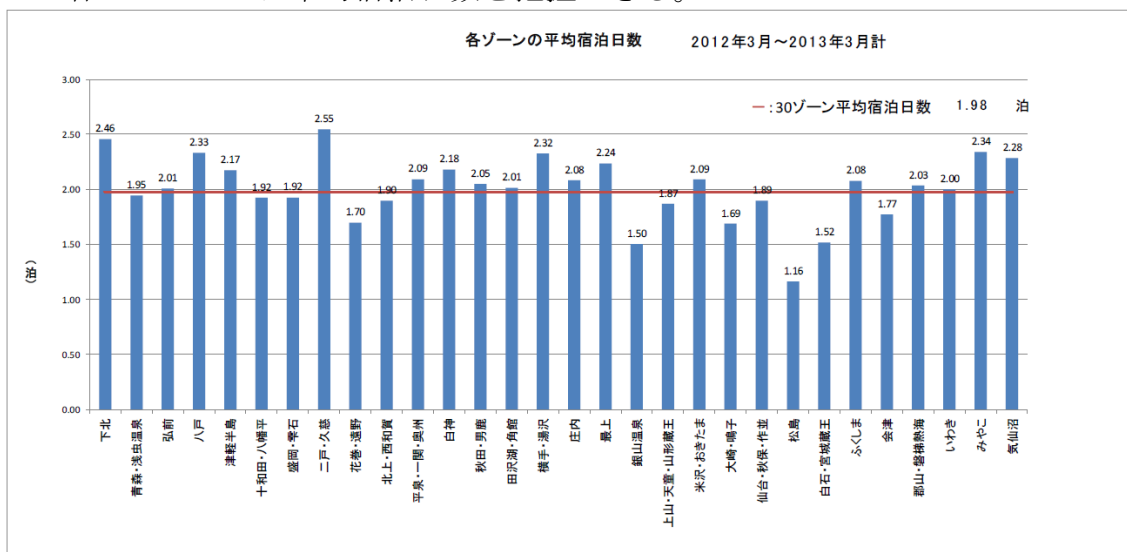
(3) ゾーン別平均滞在時間

各ゾーンごとに宿泊以外の立寄における滞在時間を把握できる。



(4) ゾーン別平均宿泊数

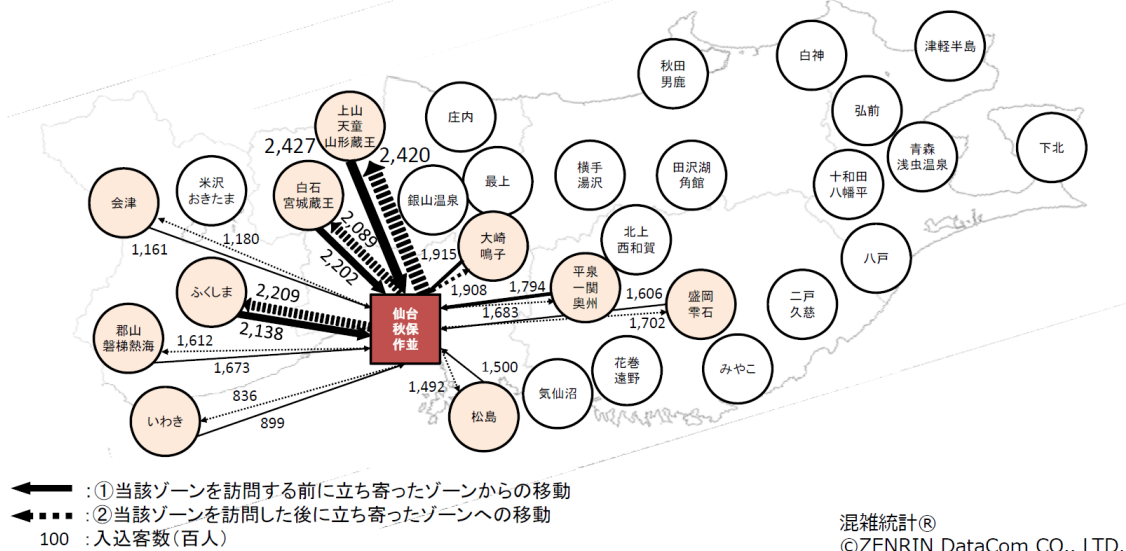
各ゾーンごとに平均宿泊日数を把握できる。



(5) ゾーン間の相互流動（前後立寄りゾーン）

当該ゾーンへの来訪客が、「どのゾーンから来て」「どのゾーンへ向かったか」をゾーンごとに把握できる。

【仙台・秋保・作並ゾーンを訪問した観光客がその前後に立ち寄ったゾーン（2012年3月～2013年3月）】
 <矢印は、その前後のゾーン立寄り数が上位10位のものを表示>



混雑統計®
 ©ZENRIN DataCom CO., LTD.

(6) ゾーン間の相互流動（前後宿泊ゾーン）

当該ゾーンへの来訪客が、「どのゾーンに宿泊してから来たか」「どのゾーンへ向かって宿泊したか」をゾーンごとに把握できる。

【仙台・秋保・作並ゾーンに宿泊しなかった人が、その前後で宿泊したゾーンの比較（2012年3月～2013年3月）】
 <矢印は、その前後のゾーンの宿泊者合計数が上位10位のものを表示>

